

美しい海岸を取り戻すための海岸漂着ごみ対策活動

- 1 自治体名 山形県
- 2 発表者名（所属名） 武田航征（鶴岡工業高等専門学校）
- 3 活動名 美しい海岸を取り戻すための海岸漂着ごみ対策活動
- 4 活動期間 2010年～2015年
- 5 活動場所 山形県鶴岡市、酒田市（飛島）、最上川など
- 6 活動参加人数 10名

7, 8 経緯および要旨

漂着ごみで汚れた海岸を元の美しい状態に戻すために、学校と自治体とが協力しながら取り組む活動を2010年頃より開始した。清掃活動やごみ調査、ごみ発生抑制などの活動に学生が積極的に参加している。

活動内容

<p>(1) 海岸清掃活動</p>  <p>民間主催による清掃活動として、飛島クリーンアップ作戦やスポーツゴミ拾いなどのイベントが開催されている。毎回のイベントに学生が参加して美化に協力するとともに漂着ごみの現状を認識している。</p>	<p>(2) 流木の炭焼き</p>  <p>飛島で問題になっている流木の処理方法について検討を行ってきた。炭焼きによる処分の有効性を提案している。出来上がった炭は島の特産品である飛び魚の焼き干し加工の燃料に用いられるようになった。</p>
<p>(3) 環境フェアつるおかへの参加</p>  <p>鶴岡市内で行われる市民向けの大きな環境イベントに出展者として参加している。市民とともに漂着ゴミアート製作を楽しんだり、エコ実験では身の回りの河川水や雨水、水道水の水質を検査しながら環境保護や水の大切さを一緒に理解している。</p>	<p>(4) 河川ごみの調査</p>  <p>山形県を流れる最上川や赤川における河川ごみの現状を調査し、ごみの発生しやすい個所を見やすく説明する川ごみマップを作製した。海ごみの原因になっている河川ごみの排出抑制のための啓蒙資料として提供している。</p>

(発表時はパワーポイントを使用)

